

第27号

細郷地域コミュニティ推進協議会
 〈細河〉
 NPO法人 細河みどりの郷
 〒563-0013 大阪府池田市市川原町216-2
 TEL/FAX 072-754-5711
 E-mail:hcms@iris.eonet.ne.jp
 URL http://hosokawa-midorinosato.com

細河地域 コミュニティ ニュース

大都会に最も近い里山 ～ようこそ細河へ～

夏、多くの人たちが
余野川親水公園に遊びに来ました。



↑ 幼稚園や保育所の子どもたちも



↑ 川原でバーベキューする人も ↑ 川に入って遊ぶ人も。



↑ ほそごう学園の子どもたちも遊びにきました。

↑ 川の生き物さがしに夢中です。



この夏、多くの方に利用していただきましたが今年はコロナ対策が何より大変でした。



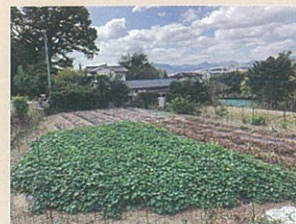
↑ 東山作業所の人たちが川をきれいにしてくれました。



↑ 吉田にある市民農園です



↑ 東山にある市民農園です



↑ 中川原にある市民農園です

市民農園

現在3つの市民農園があり、みなさん、熱心に野菜を育てておられます。
お問い合わせ・お申し込みは「みどりの郷事務所」まで。



土曜朝市

毎週土曜日、9時から、みどりの郷案内所横で、細河の野菜を中心に朝市が開かれています。



↑ 開店前に、もうこんな行列が！



↑ 新鮮野菜がいっぱい！！



↑ お客さんいわく、この野菜は安くておいしくて長持ち！



↑ いらっしゃいませ！



↑ 花や、ごま、こんぶも売っています



↑ かごいっぱいのお買い物



↑ たくさんのお買い上げありがとうございました！！



おとしよりの笑顔

～配食サービス～ 手作り弁当お届けします

お届けするのを
待って下さり
笑顔でお話して
いただけるのも
喜びのひとつです。

ねだんのわりに
おいしいところがいいですね。
毎回楽しみにしています。

対象者：細河地域在住の60歳以上
身障者、妊娠、育児中の方、その他のご相談も
受けつけます。

配食日：毎週水曜日、金曜日（昼食）
（年末年始・お盆・祝祭日はお休み）

1食：300円

（容器は使い捨て）

お問い合わせ・申し込みは
みどりの郷事務所まで



♡声かけと見守りを大切に各戸に
お配りしています



里山を 守ろう

～間伐材を使って～

山を健康な状態に保つた
ために、年に二回間伐をして
います。その間伐材を使っ
て、炭焼きやしいたけ作りを
しています。



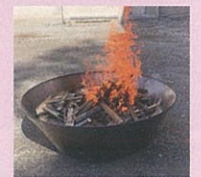
旧細河幼稚園の園庭で
しいたけづくりをしています



竹やスギ・ヒノキの
間伐材です。バーベ
キューなどの燃料に
使われます。



クヌギの間伐材で菊炭も
できます。



新しく買った炭焼
き器です。けむり
やにおいが出
なくて、早く
焼くことが
できます。



よろしく
お願いします!!



園芸高校の生徒たちと。
苗は園芸高校の生徒たちが
種をまいて育ててくれました。



はいチーズ! 3年生



はいチーズ! 7年生



花の会の人たちもいっしょに



花が咲くまで
大切に育てます。
12月に地域の
施設に届けます。

人と自然にやさしいまち

まちを花いっぱい

～花いっぱい運動～



子どもの笑顔 不死王閣のプールで泳ごう!!



今年はコロナの影響で学校のプールがなかったので、
例年より多くの子どもたちが参加しました。

細河の里山で 遊ぼう!!

多くのイベントが
中止になった中で
のいも堀りに多くの
子どもたちが参加し
ました。



大きなおいもがいっぱい



おもいを掘ったあとは
やきいもを食べて
ジュースを飲んで



おいしそうに
おもいをほおぼ
っていました。



川原へおりておもいを食べたり
遊んだりする姿も見られました。

自分たちのまちは自分たちでつくろう ～地域分権制度が変わる?!～

現在の市長が着任以降、地方分権制度の見直しについて、コミュニティ推進協議会会長会や議会等において説明・意見交換がなされています。なかでも予算提案権を廃止するかどうか大きな焦点になっていますが、来年度はコロナの影響もあり大きく各協議会に配当される予算が削られます。今後、池田の地方分権制度がどのように展開されていくのに関心もたれるところです。

本部に掲示板設置

細河地域コミュニティ推進協議会（細河）の3つ目の掲示版が、木部ジャパン駐車場横に新設されました。地域の情報を掲載していますので、ご覧下さい。掲示したい情報があれば、みどりの郷案内所までご連絡下さい。



細河地域散策マップが 新しくなりました

細河地域散策マップが新しくなりました。みどりの郷案内所においてありますので、ご入用の方は気軽にお立ち寄り下さい。



45分間
食べ放題
予約制

ええトコ

池田市で初のいちご狩り屋！ いけだのいちご狩り屋さん

- 施設名 いけだのいちご狩り屋さん
- 所在地 〒563-0014 池田市木部町571番地
- 休館日 月曜・水曜・金曜
- 開館時間 午前9時～午後5時
- ホームページ <https://ichigogari-ikeda.com>



ホームページは
こちらから



今年1月にオープンした池田市で初めてのいちごの観光農園です。ハウス栽培ですので天候を気にせず利用頂けます。高設栽培により立ったままいちごを収穫する事が可能で車椅子、ベビーカーでもいちご狩りを楽しめるスペースも完備しています。近隣地域の方に留まらず遠方からも多くの方に楽しく利用して頂ける施設を目指し、私たちは地域の活性化に繋がる農業モデルを確立したいと考えています。



案内図

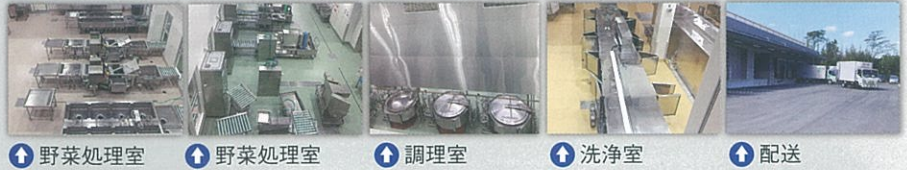


お知らせ 新しい学校給食センターが、東山にできました。



大和町にあった「ランチポケット」こと学校給食センターが、2020年8月、東山町に移転されました。これまでの幼稚園・小学校に加え、中学校の給食まで一度に作れるようになりました。「施設が新しくなったうえに、三倍近くの広さ、小中同じ給食を食べれるようになったことがよかった。」と所長さんが話してくださいました。新しく炊飯設備ができたこと、食物アレルギー対応食を作る専用の調理室が完備されたこと、災害時の炊き出しにも対応できる機能を備え、備蓄倉庫も設置されたことも新しくなった給食センターの特長です。

- 住所 東山町 140 番地
- 敷地面積 13,994.62 m²
- 建築面積 3,850.04 m²
- 延床面積 4,886.99 m²
- 構造規模 鉄骨造 2 階建て
- 処理能力 9,000 食 / 日



↑ 野菜処理室 ↑ 野菜処理室 ↑ 調理室 ↑ 洗浄室 ↑ 配送



↑ 種まき



↑ 収穫

地元の人たちの指導で、大根の種まき・収穫をしたほそごう学園3年生が、「ほそかわ大根」を使った献立“あったかせんべいじる”“ゆきだるまのほっこり豚じる”“ふゆのおいしいほかほかおでん”を考案しました。



ええトコ

池田市立児童館

昭和47（1972）年6月17日より、細河地域の子どもたちの学習・仲間づくりの活動拠点として開館。平成21（2009）年6月1日より、教友会が指定管理者となり、10月1日より運営に当たっています。
「学びの館」として、子どもたちの自主的な教育活動を支援するとともに人権尊重の精神を育み、子どもたちの健全な心と体の育成を図ることを目的としています。



教室活動 ※珠算、ピアノ、算数、毛筆、硬筆、油絵、工作の教室があります。



↑ 工作教室



↑ ピアノ発表会



↑ 特別学習会



↑ 子育て研修会



↑ サツマイモ堀り



↑ スポーツフェスタ

写真は
2019 年度

案内図



↑ 子ども緑日



↑ もちつき大会

- 施設名 池田市立児童館
- 管理者 教友会（池田市退職教職員友の会）
- 所在地 〒563-0015 池田市古江町421番地
Tel 072-752-1723
- 休館日 日曜日、国民の休日、
年末年始（12月29日～1月3日）
- 開館時間 午前9時～午後5時
- 事業内容 教室活動、特別学習教室、
自然体験活動、行事（子ども緑日、
スポーツフェスタ、もちつき大会）
子育て相談、研修会、地域交流

大阪で一番！「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

防犯・防災

細河地域 犯罪・災害発生状況		2020年 1/1～9/30	
犯罪		災害	
●空き巣・侵入	0件	●交通事故	25件
●バイク・自転車盗難	2件	●火災	0件
●自動車盗難	0件	●台風(大型)	0件
●車上ねらい	1件	●地震	0件
●自動車部品ねらい	1件	●水害(大雨)	2件
●ひったくり	0件		
●その他	4件(器物破損)		



お知らせ 旧細河小学校学習室下のトイレが改装され、多目的トイレも新設されました。

細河地域の避難所の一つである旧細河小学校の体育館のトイレは、階段を下りた学習室下にあります。細河小学校時代から使われていたもので、和式トイレしかなかったものを洋式に改装したものの、手洗い場は一つ、車いすの人が利用するには難しいトイレでした。三月末、細河小学校跡地に池田市防災備蓄倉庫ができましたが、それにあわせてトイレがきれいに改装され、個室も増え、多目的トイレも新設されました。体育館、学習室を利用する人、グラウンドを利用する人にも、とても使いやすいトイレになりました。



↑ トイレ入り口



↑ 多目的トイレ



↑ 女子トイレ



↑ 女子トイレ手洗い場



↑ 男子トイレ



↑ 男子トイレ



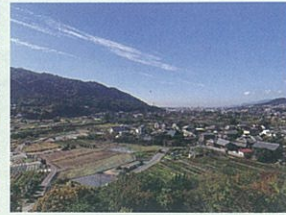
↑ 男子トイレ手洗い場

細河歴史・文化遺産

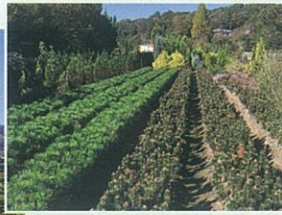
細河歴史街道

町名の由来「吉田町」

葦の田から吉田



丘陵地の南に広がる吉田町



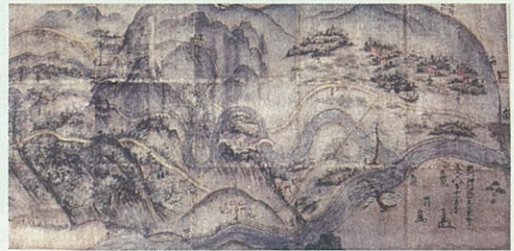
五葉松栽培



伏尾台の丘陵地の南に広がる吉田町、この地域は古くから五葉松の産地としてよく知られています。吉田の集落も長久3年(1042)の年号の入った「摂州細川荘大絵図」に地名として出ています。そこには、細川神社と思われる社殿と鳥居も朱色で描かれています。

この吉田の地名については、はっきり分りませんが、いろいろ推測した結果、余野川(久安寺川)の近くの田に、葦(あし)の草がたくさん生えていたことから思われます。つまり「葦・蘆」は「よし」とも読みます。「あし」は「悪」に通じることから、縁起のいい「吉」の字を当て、吉田(よしだ)にしたのでしよう。

式内社・細川神社



摂州細川荘大絵図

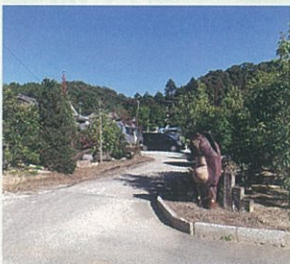


細川神社

細川神社は標高約65メートルの所で、丘陵の麓にあります。「神社明細帳」には御祭神は不詳とされていますが、細川水神が御祭神とか、權・楫(かじ)、鱸(友)などの船を御神体とする伝承もあり、大変興味深いことです。猪名川の通船と深い関係があるかもしれません。

備蓄銭の出土

昭和46年(1971)に吉田町210番地の所で市道拡幅工事中に、偶然大量の古銭が発見されました。地下約50センチの所に腐食した木箱(幅約25センチ、長さ約40センチ)の



吉田町210番地

「延喜式」の神名帳に豊嶋郡5座の1つとして記載されている細川神社は、吉田町にある細川神社と言われています。しかし、創建年は不明で詳しいことは分りません。

江戸時代の享保19年(1734)に並河誠所らによって編集された「摂津志」には、「吉田村二在り、毎歳正月朔日細川谷六村敬テ祭典ヲ修ス」と紹介されています。当時、式内社の細川神社を豊嶋郡内で並河らがいくら探しても、それらしき神社がなかったため、吉田にあった神社を式内社とする標石を建てたそうです。

千、長さ約40センチ)の上に平たい石が載っており、その中から穴に藁で通されて密着した状態の古銭が出土しました。古銭は中国の唐から明にかけての渡来銭で、1万8317枚という大量の枚数でした。最も多いのは北宋銭の「元豊通宝」「皇宋通宝」など、11世紀に鑄られたものでした。古銭の種類、出土枚数などから見て、室町時代の後期に埋蔵されたものと推定されます。埋蔵の主と理由は分りませんが、当時、戦国時代という状況下であり、当時の豪族が埋蔵したのかもしれない。



古銭の拓本 (実物大)



出土した古銭



案内地図